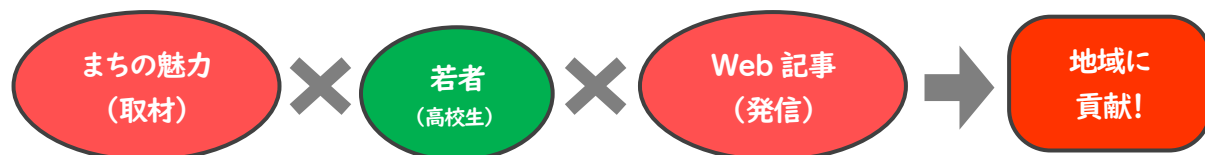


「まいぷろ」

宮城野区中央市民センター（拠点館）× 高校生

1 事業概要

若者世代の高校生が企画員となり、まちの魅力取材して Web 記事の制作と発信を行います。参加した企画員が、様々な人々と協働する経験をとおり地域に貢献し、身近な地域をより良くすることへの関心を高めていくことをねらいとしています。社会・地域の一員として、自発的・主体的に行動できる人づくりを行う事業です。



2 令和6年度の活動

尚絅学院高校と宮城野高校、仙台第三高校の1・2年生10名が企画員となり活動しました。

企画員は、Web ニュースサイト TOHOKU360 の編集デスク佐藤和文氏から、取材活動の基本（取材方法と記事の書き方など）について学びました。興味関心から4チームに分かれて取材先を決めてそれぞれ



に伺って取材活動を行いました。取材後は、講師の佐藤氏に助言をもらいながらチームごとに記事を執筆・校正し、完成した記事は TOHOKU360 の Web サイトで順次発信していきます。

3 成果と課題

企画員の高校生に、まいぷろに参加して実感したことを聞いてみました。

成 果 ～成長できたこと～	課 題 ～こうしていきたいと思うこと～
・コミュニケーション能力 ・人前で話すことの抵抗が少し減った ・実際に目にしたこと、耳にしたことを言語化し、記事で表現できた ・自分の考えを伝える力がついたと思う	・これからはいろんな人と接して行きたい ・人に分かりやすい文章をつくる練習をしたい ・大学に行った時に役立たせたい ・参加して意味が無いことはありえない、意味を見出すのは自分次第

4 今後の展望

本事業で執筆された Web 記事は令和2年度から掲載されており、TOHOKU360 のサイト上で“高校生記者がゆく！”としてアーカイブされていて閲覧可能です。右下の二次元コードを読み取ってぜひご覧ください。

参加した高校生によって発信された記事から“まちの魅力”が多くの方に伝わり、より良い地域づくりのきっかけになることを期待しています。

[まいぷろ記事アーカイブ（協力：TOHOKU360）](#)



* 「TOHOKU360」は、東北の今をみんなで伝える住民参加型のニュースサイトです